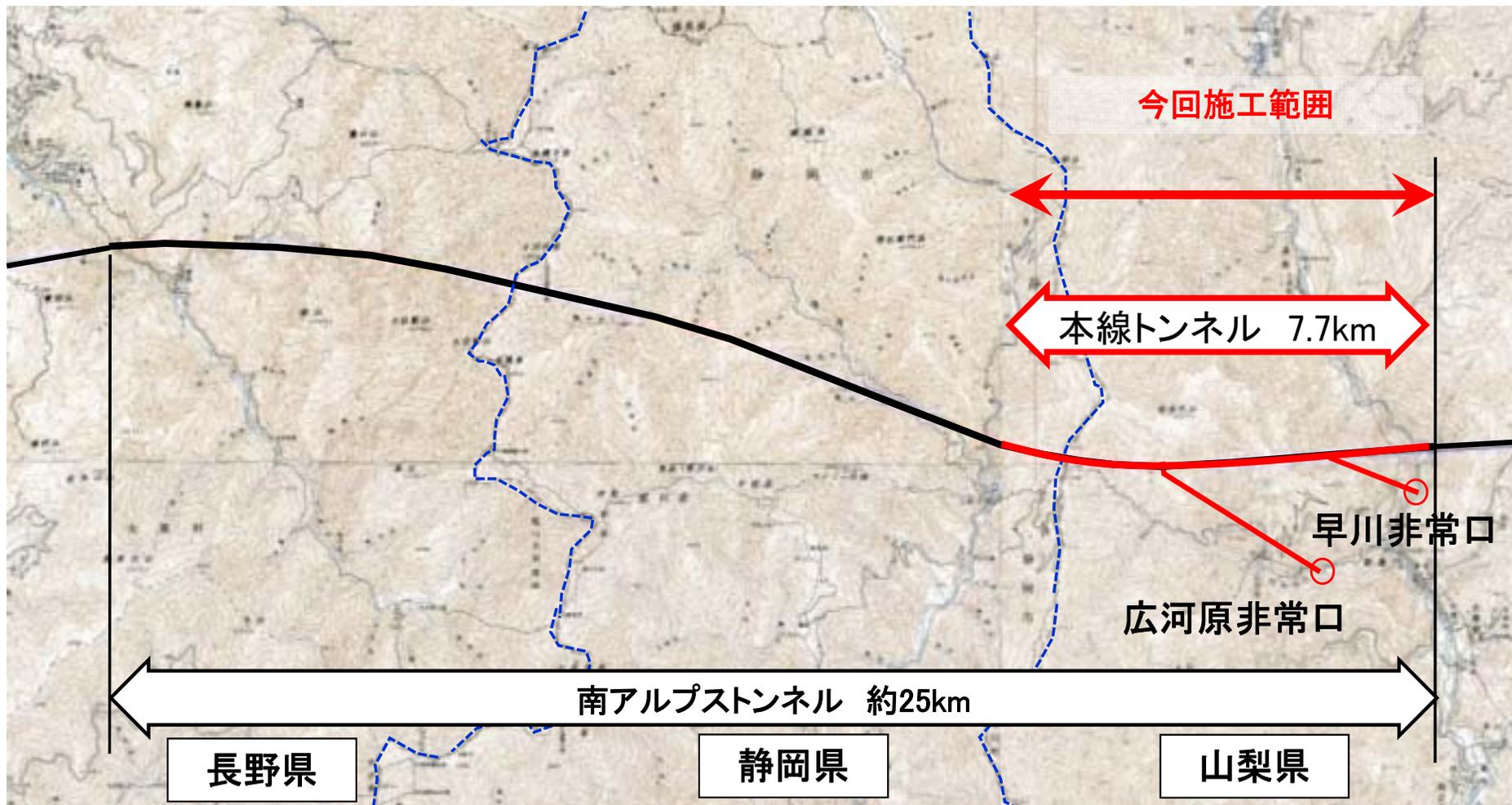
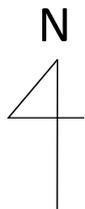
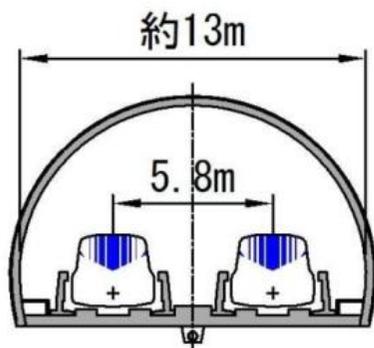


# 南アルプストンネルの路線概要

## 平面線形



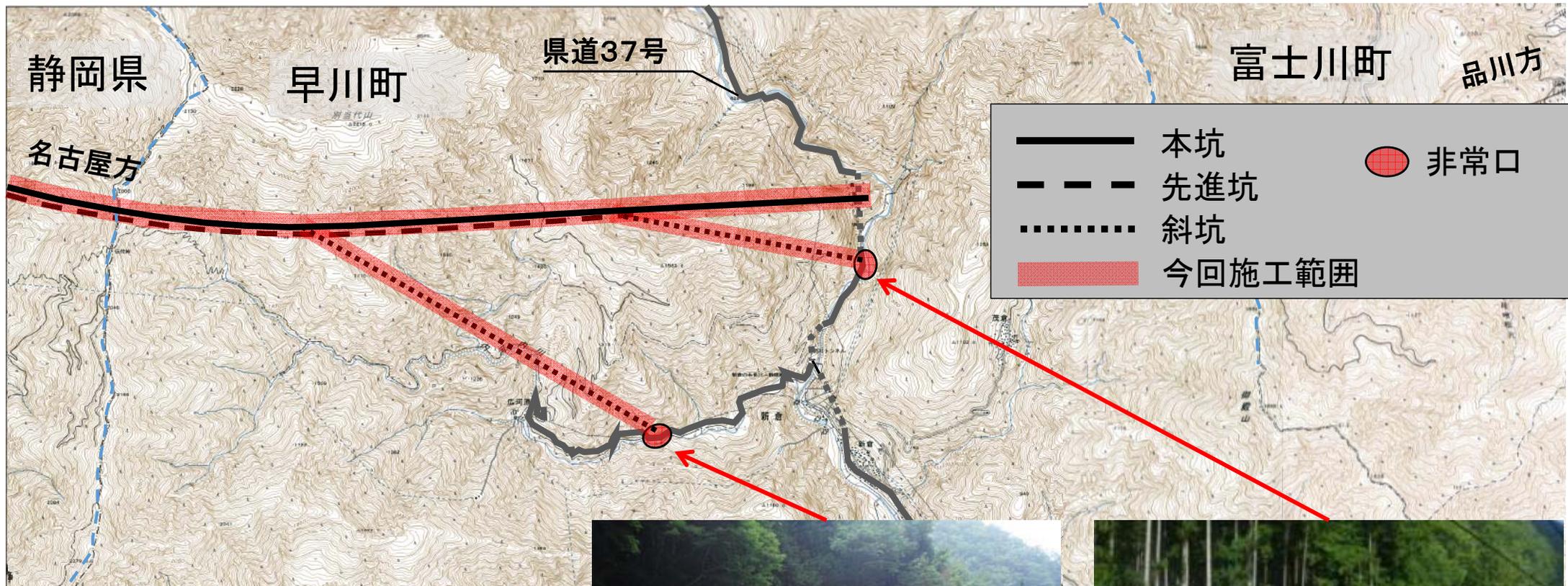
## 標準断面図 (本線トンネル)



# 工事進捗状況

(平成28年4月)

↑ 至 奈良田



斜坑掘削の準備を行っています。



広河原斜坑全景



早川斜坑全景

# 工車用車両の運行に関する安全対策

## 1. 交通事故防止

### 1) 安全運転教育

- ・ 運転手に対して安全運転教育を実施します。
- ・ 教育には、運行ルート、法定速度、注意箇所(学校、合流部、見通しの悪い箇所、横断歩道等)を明示した注意箇所マップを用います。
- ・ この教育は入場当初、定時(1回/6ヶ月)、及び必要に応じ臨時に実施します。
- ・ 入場時に誓約書を提出させるとともに、職員の巡視により運行状況を監視し、無謀運転を防止します。

### 2) 交通誘導員の適切な配置

- ・ 各非常口や発生土置場から県道への出入口部、ダンプ経路上の狭隘で見通しの悪い箇所に交通誘導員を配置します。

### 3) 地元車優先

- ・ 運転手に対し地元車優先を教育し、待避できる箇所では後続車に譲ります。

### 4) 現地における注意喚起(立て看板の設置)

- ・ 注意箇所マップにおける要注意箇所に、立て看板を設置し、注意喚起します。

# 現地における注意喚起(立て看板の設置)の例

## 出入口の例



## 狭隘で見通しの悪い箇所の例



## 見通しの良い直線区間の例



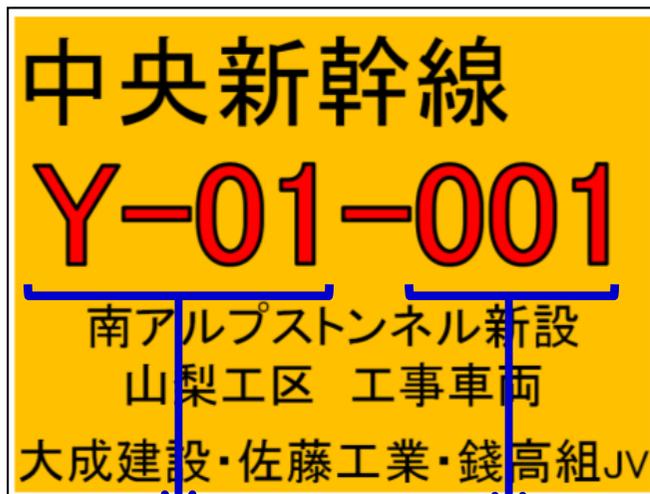
# 工車用車両の運行に関する安全対策

## 2. 過積載の防止

ダンプ1台当りのバックホウによる積込回数(重量)を指定・教育し、遵守する。



## 3. 工車用車両の明示



工区番号

車両番号



ダンプ明示状況